

大和の子 ~積み重ね つみ重ねても またつみかさね~

令和7年5月13日 No. 4 文責：校長 河野 太郎

縦割り班顔合わせが行われました



5月7日（水）に縦割り班顔合わせ会が行われました。今月末に行われる運動会に向けた取組の一つで、赤白それぞれの会場に分かれ、自分の所属する班ごとに集まり、自己紹介を行いました。最初は全体で集まったのですが、班ごとに並ぶときは、下級生を案内したり、声をかけたりする上級生の姿が見られ、嬉しく思いました。

最初に、色のリーダーと役割分担の紹介をしました。6年生を中心

に、しっかりと発表することができました。その後、班ごとに丸くなって自己紹介を行いました。1年生にとってはこれも初めてのことです。自己紹介の仕方については、6年生の班長が優しくサポートしていました。

運動会だけでなく、様々な場面において、縦割り班で活動することが多くなります。同じ班の仲間たちとしっかりと協力して取組んでほしいと思います。



3年生 学校周辺の探検へ

5月8日（木）、さわやかな五月晴れの下、3年生が学校周辺の散策に出かけました。この時期の学校周辺は本当に緑がきれいで気持ちがいいです。校門（西門）を出て、大和川のクヌギ並木の間にある遊歩道を曲輪田橋まで歩きます。川の流れも少し眺めることができるこの道は、秋にドングリの宝庫となります。



ます。曲輪田橋まで来たところで、進路を東

に変え、50Mほど歩き、今度は体育館の方へ南進します。普段はあまり見ない北側からの体育館。改めて見るとその天井の高さに驚きます。初めて訪れる人は、必ず「天井が高いね」と口をそろえます。



体育館を右手に見ながら、学校の東側の道を南進すると、多目的室やプールが見えてきます。多くの子どもたちが東側から見る景色が少ない景色です。新しい発見もあったのではないのでしょうか？最後は、校庭南側を歩き、南門の前で散策終了です。校庭の南側を歩くと、西に向かって上り坂になっていることもわかります。普段何気なく見ている学校の周りも違った景色に見えた散策になりました。



清掃センターに行ってきました～4年生社会科見学～

5月12日（月）、4年生の社会科見学が行われました。校外学習としては、今年度初めての取組です。社会科の学習で、家のゴミの行方について学習した後、ゴミがどのように処理されているのか、またリサイクルされるゴミもあるのか、について実際に現地の様子を見て学習します。

清掃センターでは、2名のスタッフの方が出迎えてくださり、施設について丁寧に説明してくださいました。最初に見せても



らったのは、ゴミの仕分け方です。いろいろな種類のごみが混ざって出される場合もあり、その場合



は、種類ごとに分けなければなりません。ガスボンベやライター、リチウムイオン電池など、爆発や発火の危険性があるもの

については、特に注意が必要ということもわかりました。

外には、それぞれの種類に分かれたゴミが丁寧に仕分けられていました。ガラスを粉々に砕いたゴミや不燃ゴミなどは、茨城など県外の施設に運ばれることも知ることができ、子供たちも驚いていました。

持ち込まれたごゴミの重さを量る機械の紹介では、実際に子供たちが体重計の上に載る感覚で体験もさせていただきました。「全員でどのくらい重さがあるかな。」「830kg？すごいね。」など歓声が上がりました。

施設内の見学では、施設の紹介ビデオを見せていただきました。その中で、子供たちが一番興味をもったのが、ゴミクレーンです。各地域から集められたゴミをクレーンで持ち上げ、高いところから落としています。



高いところから落とすことで、ゴミが燃えやすいように細かくしているようです。実際にビデオを見た後、ゴミクレーンの様子も見せていただきましたが、一度に1000kgを持ち上げて、高いところから落とす様子は迫力があります。大量のごみが落とされると下の方から地響きのような音がしました。圧巻の作業でした。